

平成 28 年度活動報告書

NPO 法人 HEALTH SUPPORT HINATA

I 事業期間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

II 事業計画

本来事業である訪問看護事業の健全かつ円滑な運営を図る他、釜ヶ崎地域の多くの単身者高齢者において、孤立化がみられる。「1. 身体的問題の早期発見と医療につなぐための健康相談、見守り支援、2. 社会的孤立を防ぐために気軽に過ごせる居場所づくり 3. 孤独感による治療中断を防ぐためのお見舞い支援などの事業」を引き続き実施した。地域の他支援団体との連携を強固にし、また拡充を図った。公的サービスや地域の社会資源を平等に受けられるように努めた。平成 27 年度、独立行政法人福祉医療機構の助成事業として実施してきた事業は、28 年度は助成不採択となったが、居場所づくり、見守り支援事業として菜園づくりを実施した。経年の実績を踏襲し継続して実施することにより、地域の人々の健康生活保持に努めた。また人材育成のための看護学生の実習、見学研修の受け入れを行うことにより、釜ヶ崎地域の地域性が理解されるよう情報の発信をした。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 介護保険法等に基づく居宅サービス事業
 (内容) 訪問看護サービスの提供
 (実施場所) 支援の要請を受けた人たちの居宅
 (実施日時) 平日 9:30～17:30
 (事業の対象者) 訪問看護の必要な人

月 保険	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護	27	29	30	34	33	33	34	34	34	32	32	28	380
医療	25	25	27	25	23	23	26	23	24	22	26	24	293
介・医	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
計	52	56	57	59	56	56	60	57	58	55	58	53	677

訪問実績 (延人数)

月 保険	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護	177	175	194	199	220	224	223	216	212	205	191	201	2437
医療	221	246	275	261	229	192	233	191	213	175	180	239	2655
計	398	421	469	460	449	416	456	407	425	380	371	440	5092

(請求月 28 年 4 月～29 年 3 月) ただし返戻件数を含む件数

介護保険併用 369 件
 生保単独 19 件
 医療保険 (生保) 163 件
 自立支援 127 件
 難病医療費助成制度 12 件

- (2) (事業名) 健康相談・見守り・お見舞い支援事業
 (内容) 健康保持のため、血圧等の測定、相談、必要な医療機関への紹介
 受診の介助、身体保清、お見舞いや、生活環境を整える
 (実施場所) 当地域の福祉施設や住民の集まる場所、要支援者自宅
 (実施日時) 不特定
 (事業の対象者) 健康相談受診者延 836 人 相談支援者延 122 人/年

健康相談会													
会場	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	6	7	6	7	7	6	6	6	7	5	6	7	76
受診数	53	79	73	88	85	58	81	78	70	56	56	59	836
従事者数	9 (3)	13 (3)	11 (4)	11 (4)	10 (3)	9 (2)	10 (2)	10 (2)*1	12 (2)*2	8 (2)	8 (1)*2	11 (1)*2	122 (29)*7

()は謝金 * はボランティア医師

見守り被支援者延数 282 人/年 支援者延数 187 人/年

見守り支援													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	27	30	28	22	24	42	25	20	18	14	17	15	282
日数	12	16	10	10	12	15	12	12	14	11	13	9	146
従事者数	13 (7)	19 (9)	13 (11)	8 (2)	16 (4)	29 (2)	18 (5)	18 (4)	16 (6)	12 (4)	15 (7)	10 (5)	187 (66)

お見舞い被支援者延数 51 人/年 支援者延数 49 人/年

お見舞い													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	8	6	9	5	3	3	1	7	6	1	1	1	51
従事者数	6 (2)	6 (2)	10	4 (2)	2 (1)	3	1	8	6	1	1	1	49 (7)

(収 入) (支 出) 別添活動決算書による

- (3) (事業名) 地域居住の単身高齢者相互のふれあいの場所づくり
 (内容) 単身高齢者相互のコミュニケーションを図るため誰でもが集えるサロン
 を確保、茶話会やミニ講演、イベントなどを実施
 菜園の確保、労働場所の提供と食事作り実習を兼ねた収穫祭を行なった。
 (実施場所) 支援ハウス路木のサロン、ひなた事務所
 (実施日時) 月、土、日、祝祭日および年末年始を除く午前10時～午後4時
 * (ただし支援ハウス路木でのサロン活動は、28年8月31日をもって、
 特定非営利活動法人ライフサポート路木へ委譲し継続的に実施されている。)

居場所づくり実績							
		4月	5月	6月	7月	8月	合計
開設日数		16	14	17	17	12	76
利用者数	午前	114	104	145	135	101	599
	午後	103	98	134	107	64	506
		217	202	279	242	165	1105

*サロンスタッフ担当会議

(実施日時) 平成28年7月5日 午後4時~5時

(場 所) ひなた事務所

(出席者) 6人

(議 題) WAM 助成事業申請の不採択をうけサロン運営について

○HINATA 開設当初より (4年間) 居場所づくりとしてサロンを続けていた。

○サロンの設備の整理整頓をし、環境整備が出来た。

○利用者の安定も見られ一定の効果はみられる。

○HINATA 主導で実施しなくても、継続可能ではないかと思われる。

○これまで当番者の賃金負担は、WAM の助成事業で賄っていたが、今年度採択されなかったため、全額 HINATA 負担では重荷である。

対策：平成28年8月31日をもって HINATA 運営は撤退する。

○7月6日よりチケットの販売を中止する。

○8月は当番は無給で継続当番する。

○7月5日現在カンパ現金約9万円ありサロン場所使用料 (1万/月4月~8月分を支払う。残金で材料購入費とする。

○7月6日午後1時特定非営利活動法人ライフサポート路木理事長 渡邊充春氏に HINATA 撤退と継続運営をお願いする。

*収穫祭を兼ねた食事会では、支援ハウス路木を会場とすることによりサロンの利用者や HINATA スタッフとの交流を図った。

(事業の対象者) 地域住民など

(収 入) (支 出) 別添活動決算書による

(4) (事業名) 地域連携

(内 容) それぞれに専門分野を持つ地域の他支援団体と連携することにより、利用者の多様なニーズに応えることのできる地域環境を形成する

(実施場所) 当地域内

(実施日時) 活動期間を通じて適宜

(事業の対象者) 他支援団体が主催される行事やイベントに参加した。

・釜ヶ崎支援機構=健康相談・夏祭り (熱中症対策・健康チェック)

・西成市民館開催=秋の文化祭 (絵画・手芸品の展示)

・ライフサポート路木=健康相談会

・西成区ケース会議に出席 (困難ケースの対応策)

・大阪府訪問看護ネットワーク事業費補助金事業実施

(目 的) : 地域の他職種と交流をし相互に理解を深めることにより円滑な業務の遂行を図る。

(実施期間) : 平成28年4月1日~28年12月31日)

(収 入) (支 出) 別添活動決算書による居宅サービス事業に含む

(5) (事業名) 人材育成

(内 容) 医療・看護、社会福祉分野に関心を持つ人たちの見学・実習の受け入れ

(実施場所) 当NPO事務所・活動地域

(実施日時) 活動期間を通じて適宜

(事業の対象者) 医療・看護、社会福祉分野に関わる学生・社会人

○畿央大学 健康科学部 看護医療学科

日 時 : 平成29年1月23日~2月3日、2月20日~3月3日

人 数：学生4名

実習内容：訪問看護ステーションひなたの活動紹介

ふれあいの場づくり事業の事業体験

地域紹介フィールド研修

居宅サービス訪問看護実習

(収 入) (支 出) 別添活動決算書による居宅サービス事業に含む

(6) (事業名) 広報活動

(内 容) 当地域における健康問題や、当NPOにおける活動について社会に発信する

(実施場所) 新聞などのメディア取材対応、学会や学術雑誌における報告活動

社会医学会において事例発表

(実施日時) 平成28年8月6日(土)～7日(日)

(事業の対象者) 社会全般

第57回社会医学会：滋賀県

発表者：梅田 道子

「元日雇い労働者の多い地域における社会医学的課題」

—訪問看護活動を通して見えてきたもの—

発表者：草井 彩子

「余命予告後、大きく変化した親子関係の事例報告」

—お見舞い支援のかかわりのなかで—

(収 入) (支 出) 別添活動予算書による居宅サービス事業に含む

2 その他の事業 実施しない

IV 社員総会の開催状況

第四回 通常総会

(日 時) 平成28年6月10日 午後5時00分～6時00分

(場 所) 大阪市西成区萩之茶屋2丁目7番7号

(社員総数) 18名 出席者18名 監事 1名 (うち委任状出席者4名、書面評決者3名)

審議の経過概要及び議決の結果

議長選出

議長に安西洋子氏が満場一致で選任され、下記議案につき審議した。

審議事項

第1号議案 平成27年度事業報告(案)承認の件

第2号議案 平成27年度決算報告(案)承認の件

第3号議案 平成28年度事業計画(案)承認の件

第4号議案 平成28年度収支予算(案)承認の件

第5号議案 役員再任の件

その他の審議事項 居場所づくりおしゃべりサロン継続運営の件

第1号議案・第2号議案・第3号議案・第4号議案について慎重に審議をし承認を諮った

ところ満場異議なく承認された。

第5号議案について事務長より役員解任年度であるため、現役員の再任の了解を得て、議場に諮ったところ満場意義なく承認された。

居場所づくり事業として実施しているおしゃべりサロンの今後の運営について。

NPO 法人 HEALTH SUPPORT OSAKA から今年で5年目になる。福祉医療機構の助成事業として継続することは難しくなると思われる。利用者の自主的運営を考える時期ではないか。他の支援団体やサロン利用者を交えて話し合う必要がある。

書記並びに議事録署名人の選任

議長より、議事録署名人として伊庭あゆ美氏と草井彩子氏の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に記名印をす

平成28年6月10日

NPO 法人 HEALTH SUPPORT HINATA 第4回通常総会

議 長 安西 洋子

議事録署名人 伊庭 あゆ美

議事録署名人 草井 彩子

V 理事会その他役員会の開催状況

第1回理事会

(日 時) 平成28年4月18日 15時～17時

(場 所) 訪問看護ステーションひなた 事務所

(総 数) 3名

(出席者数) 3名

(審議内容) 1) 平成27年度NPO法人HEALTH SUPPORT HINATA 総会について (決定事項)

開催日 平成28年6月10日 午後5時00分～6時00分

議 事 1. 平成27年度 事業報告

2. 平成27年度 決算報告

3. 平成27年度 監査報告

4. 平成28年度 事業事業計画 (案)

5. 平成28年度 予算 (案)

6. その他

2) 平成28年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉助成事業応募の件
事業名: 「農作業による単身男性の社会的孤立防止事業」とする。

3) ベースアップについて

第2回理事会

- (日 時) 平成28年5月16日 10時～12時
(場 所) 訪問看護ステーションひなた 事務所
(総 数) 3名
(出席者数) 3名
(審議内容) 1) 第57回日本社会医学会総会 平成28年8月6・7日
開催地：滋賀医科大学（滋賀県）
発表者：梅田 道子
発表演題名： 「元日雇い労働者の多い地域における社会医学的課題」
—訪問看護活動を通して見えてきたもの—
2) 発表者：草井 彩子
発表演題名： 「余命予告後、大きく変化した親子関係の事例報告」
—お見舞い支援のかかわりのなかで—

第3回理事会

- (日 時) 平成28年10月12日 15時～17時
(場 所) 訪問看護ステーションひなた 事務所
(総 数) 3名
(出席者数) 3名
(審議内容) 職員の待遇改善について
1) 緊急時対応及び電話連絡対応に対する手当等
2) フレックスタイムの採用
3) 就業規則の付則

第4回理事会

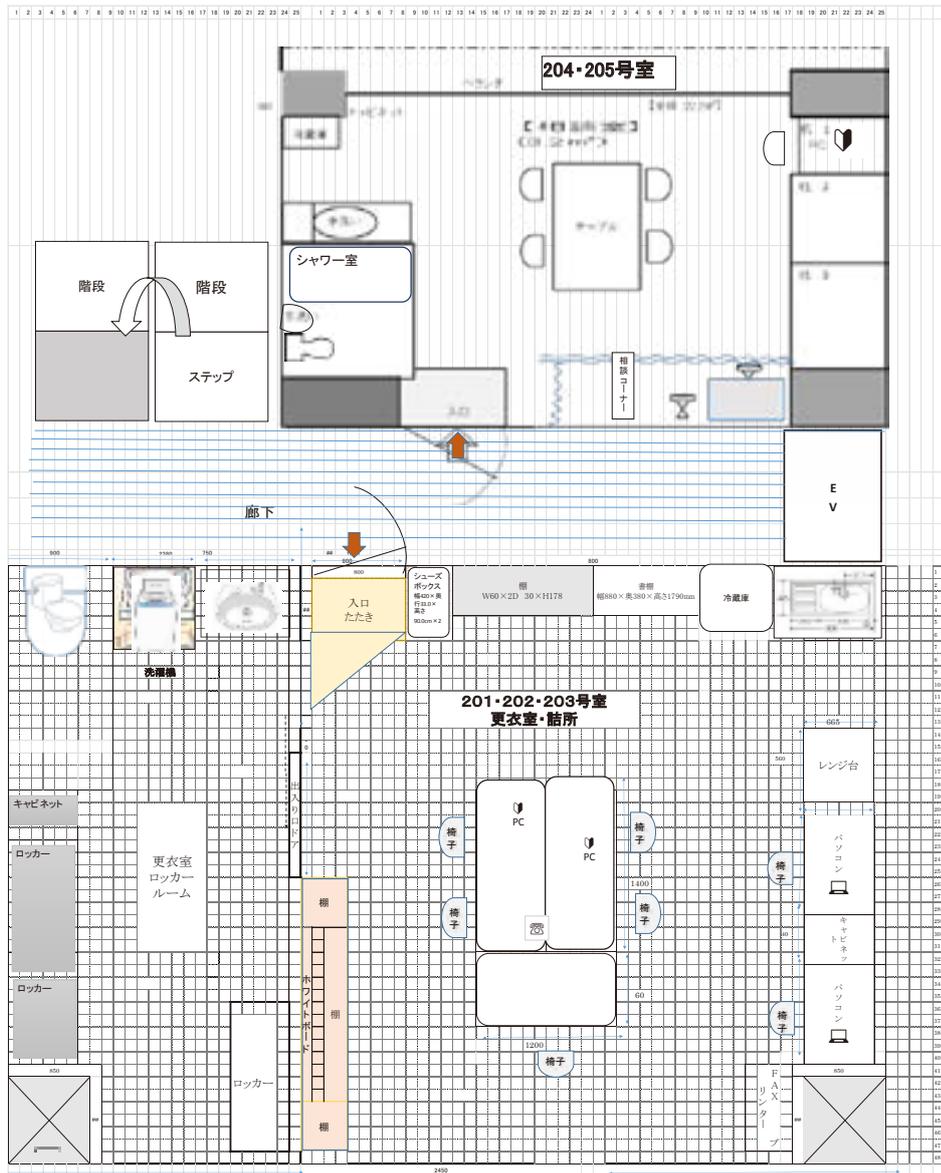
- (日 時) 平成29年3月18日 11時～12:30時
(場 所) 訪問看護ステーションひなた 事務所
(総 数) 3名
(出席者数) 3名
(審議内容) 1) 平成29年度大阪市ボランティア活動振興基金応募について
2) 日本社会医学会発表演題について
3) 定款の改正理事報酬に係わる件

その他の報告

○ 事務所拡張及び改修工事

平成28年5月～6月 201号～203号

平成28年9月 11日 大阪市介護保険課へ届け出済



○ 服薬管理事業 (DOTS) 1名平成28年8月16日 (182日間) 終了

○ ひなた農園を開始 平成28年5月17日 土入れ、農作業 収穫祭